

2017年3月期 第2四半期 決算説明会

OCHIホールディングス株式会社



2016年12月2日

会社概要

経営理念

住生活に関するビジネスを通じて、
豊かな住環境づくりと地球環境の保全に貢献します。

会社概要

代表者	越智 通広
本社所在地	福岡市中央区那の津三丁目12番20号
設立	2010年10月1日
資本金	4 億円
発行済株式総数	13,610,970 株
業種別分類	卸売業
証券コード	3 1 6 6 (東証 1 部・福証)
銘柄略称	OCHI・HD
売買単位	1 0 0 株
グループ従業員数	9 9 8 名(2 0 1 6 年9 月3 0 日現在)

沿 革

1 9 5 5 年 5 月	木材及び合板等の建築材料の販売を目的として、福岡市で越智商店を創業
1 9 5 8 年1 0 月	(株)越智商店設立
1 9 7 0 年 6 月	越智産業(株)に商号変更
1 9 9 6 年 2 月	福岡証券取引所に上場
2 0 0 8 年 8 月	北海道の(株)松井を子会社化し、生活事業へ進出
2 0 1 0 年1 0 月	越智産業(株)の株式移転によりOCHIホールディングス(株)設立、持株会社体制へ移行、福岡証券取引所に上場
2 0 1 3 年1 1 月	東証2部上場
2 0 1 4 年1 1 月	東証1部へ市場変更
2 0 1 4 年1 2 月	DS TOKAI(株)を子会社化し、中京圏での建設事業、介護サービス事業へ進出
2 0 1 6 年1 0 月	大平商工(株)を子会社化し、産業資材の販売へ進出

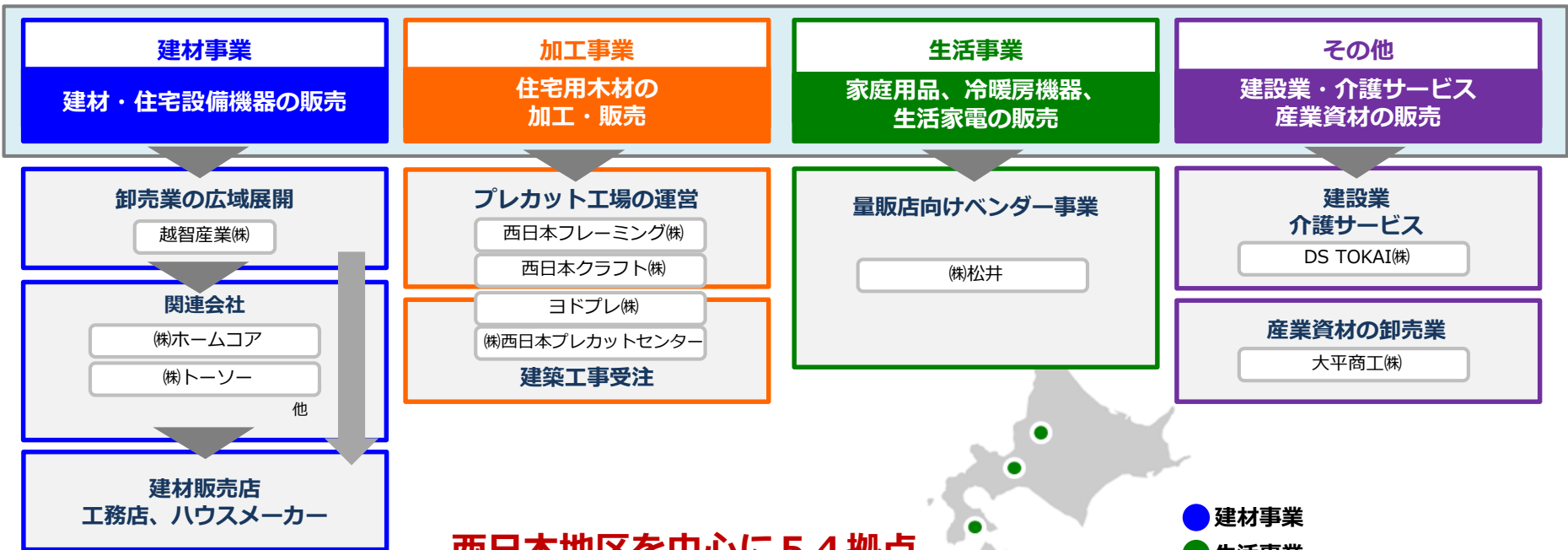
住宅資材卸売ランキング

(単位:百万円)

2016年3月期連結

2017年3月期 第2四半期累計

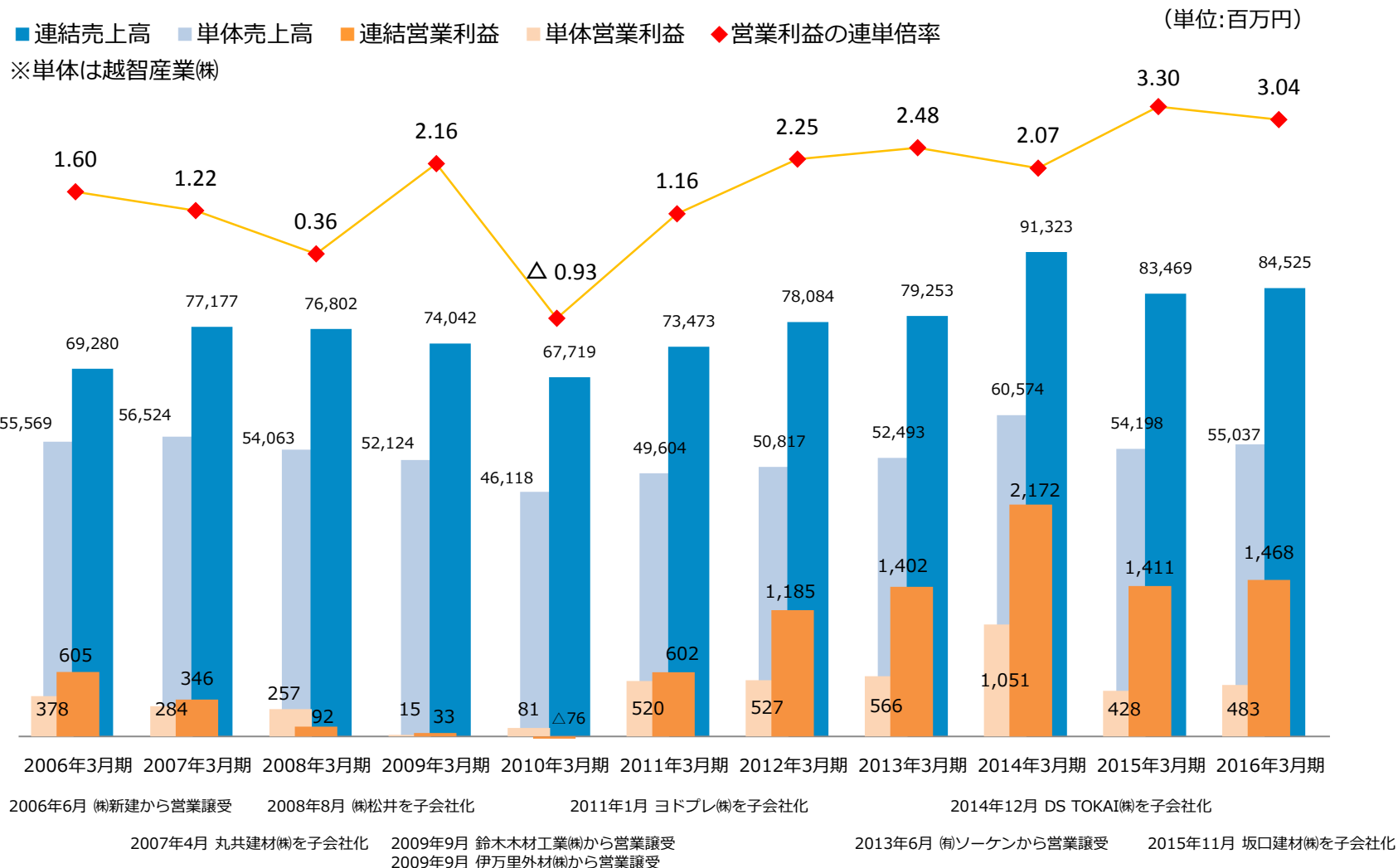
順位	会社名	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
1	J Kホールディングス(株)	330,280	4,088	1.2%	165,764	1,861	1.1%
2	すてきナイスグループ(株)	238,601	1,628	0.7%	109,066	▲1,055	—
3	ジューテックホールディングス(株)	154,215	1,091	0.7%	76,036	432	0.6%
4	OCHIホールディングス(株)	84,525	1,468	1.7%	42,672	869	2.0%
5	(株)クワザワ	83,906	1,148	1.4%	42,338	431	1.0%



西日本地区を中心に 54 拠点



M & Aで子会社化した企業を確実に収益化することで、連結業績の拡大に成功



2017年3月期 第2四半期 決算概況

堅調な新設住宅着工に支えられて、増収増益

売上高

42,672百万円

計画比 100.6%

- 2016年4～9月の新設住宅着工戸数が前年同期比6.0%増となったことなど、足もとの事業環境はますます
- 加工事業においては、賃貸住宅向け販売が好調
- 生活事業においては、家庭用品や家電製品等の販売が好調

営業利益

869百万円

計画比 126.0%

- 建材事業においては、売上総利益率が向上
- 生活事業においては、売上高増加により収益力が改善
- 与信管理の徹底により、貸倒引当金は僅かな額の戻入

親会社株主に帰属する四半期純利益

626百万円

計画比 139.3%

- 営業利益の増加に加え、投資有価証券売却益50百万円を計上

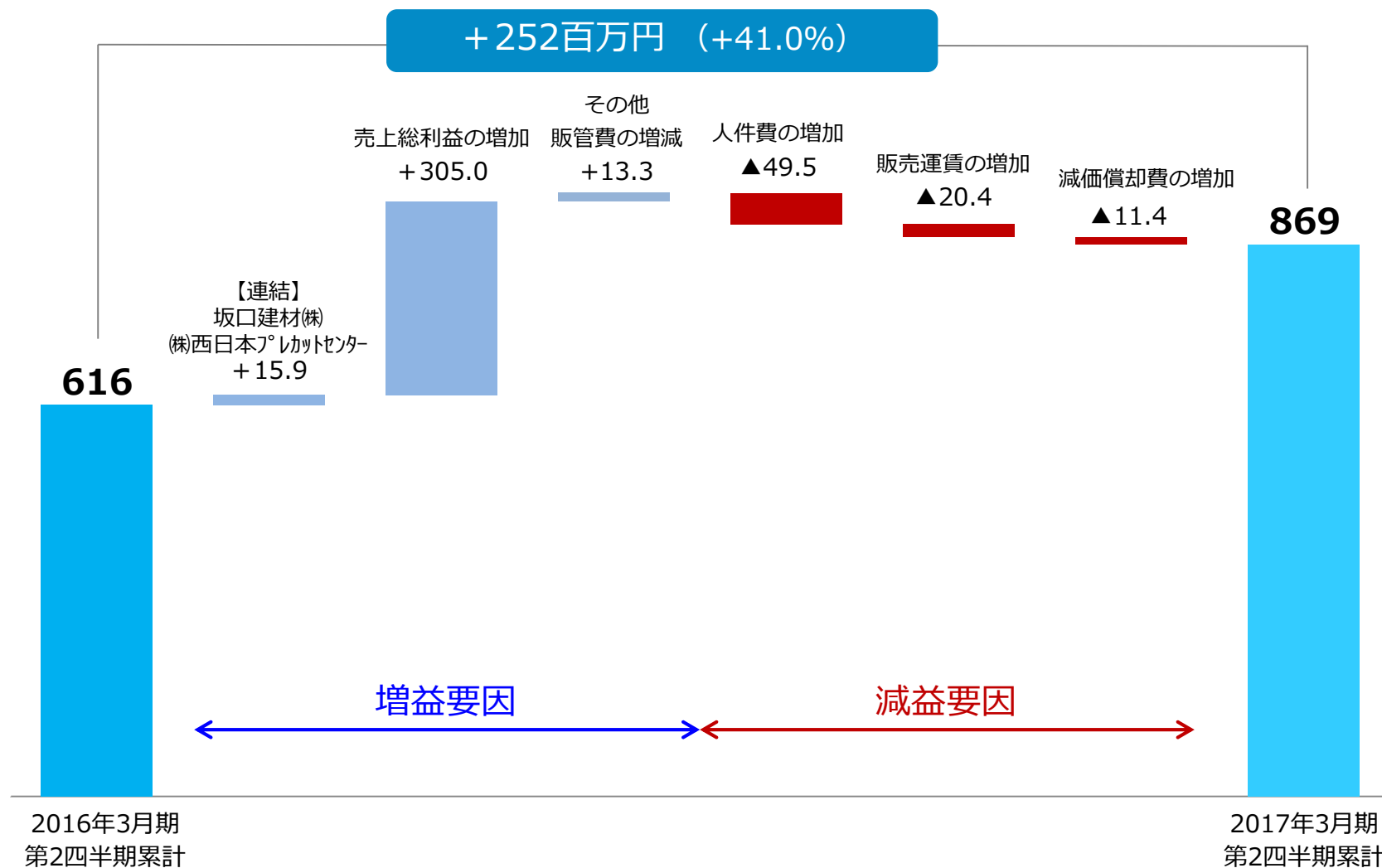
単位:百万円、()内は構成比

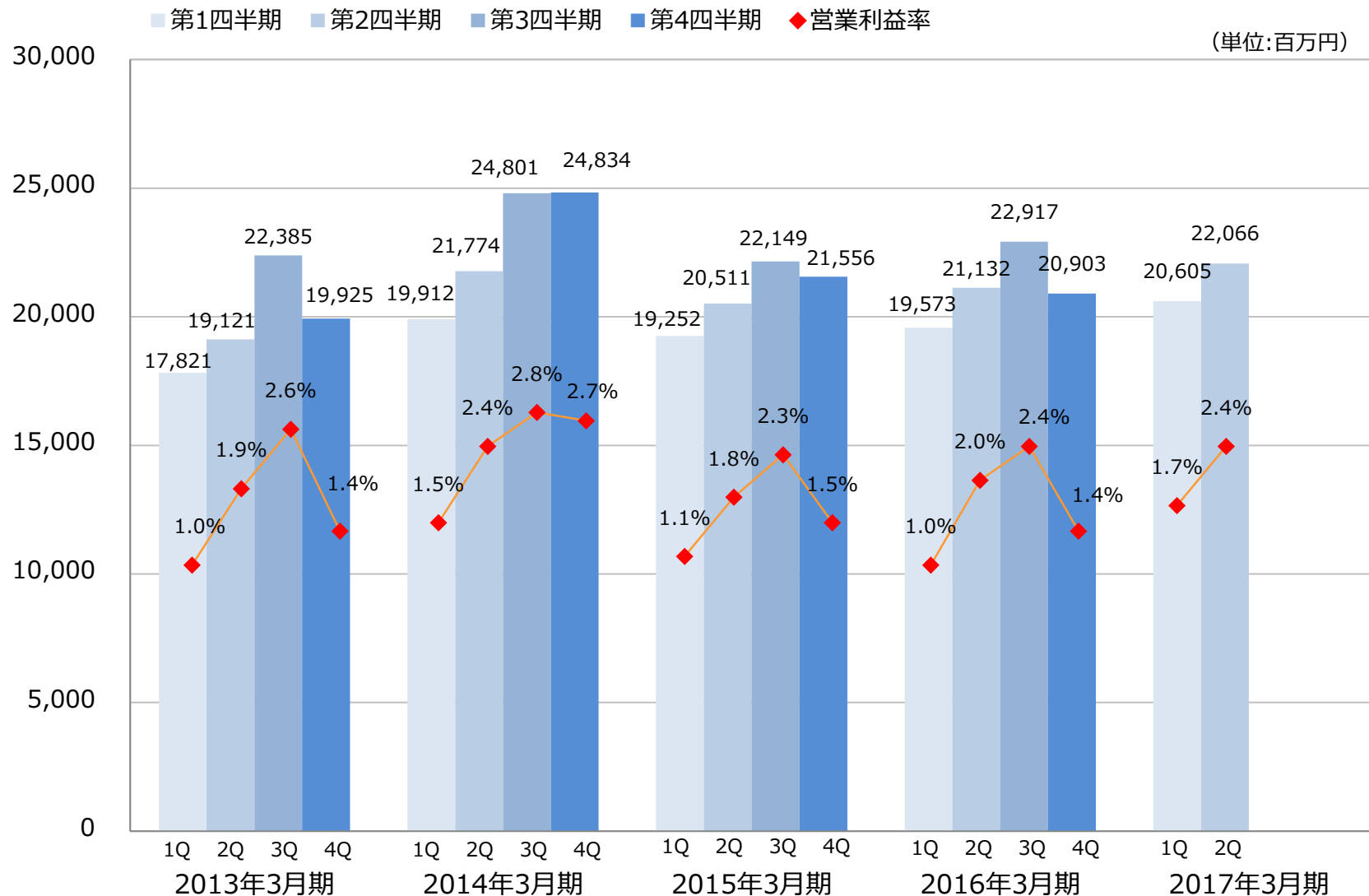
	2016年3月期 第2四半期累計	2017年3月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期増減	前年同期比	計画	計画増減	計画比
売上高	40,705 (100.0%)	42,672 (100.0%)	1,966	104.8%	42,400 (100.0%)	272	100.6%
売上総利益	4,654 (11.4%)	5,087 (11.9%)	433	109.3%	4,940 (11.7%)	147	103.0%
販売管理費	4,037 (9.9%)	4,217 (9.9%)	180	104.5%	4,250 (10.0%)	▲32	99.2%
営業利益	616 (1.5%)	869 (2.0%)	252	141.0%	690 (1.6%)	179	126.0%
経常利益	707 (1.7%)	945 (2.2%)	237	133.5%	760 (1.8%)	185	124.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	573 (1.4%)	626 (1.5%)	53	109.4%	450 (1.1%)	176	139.3%

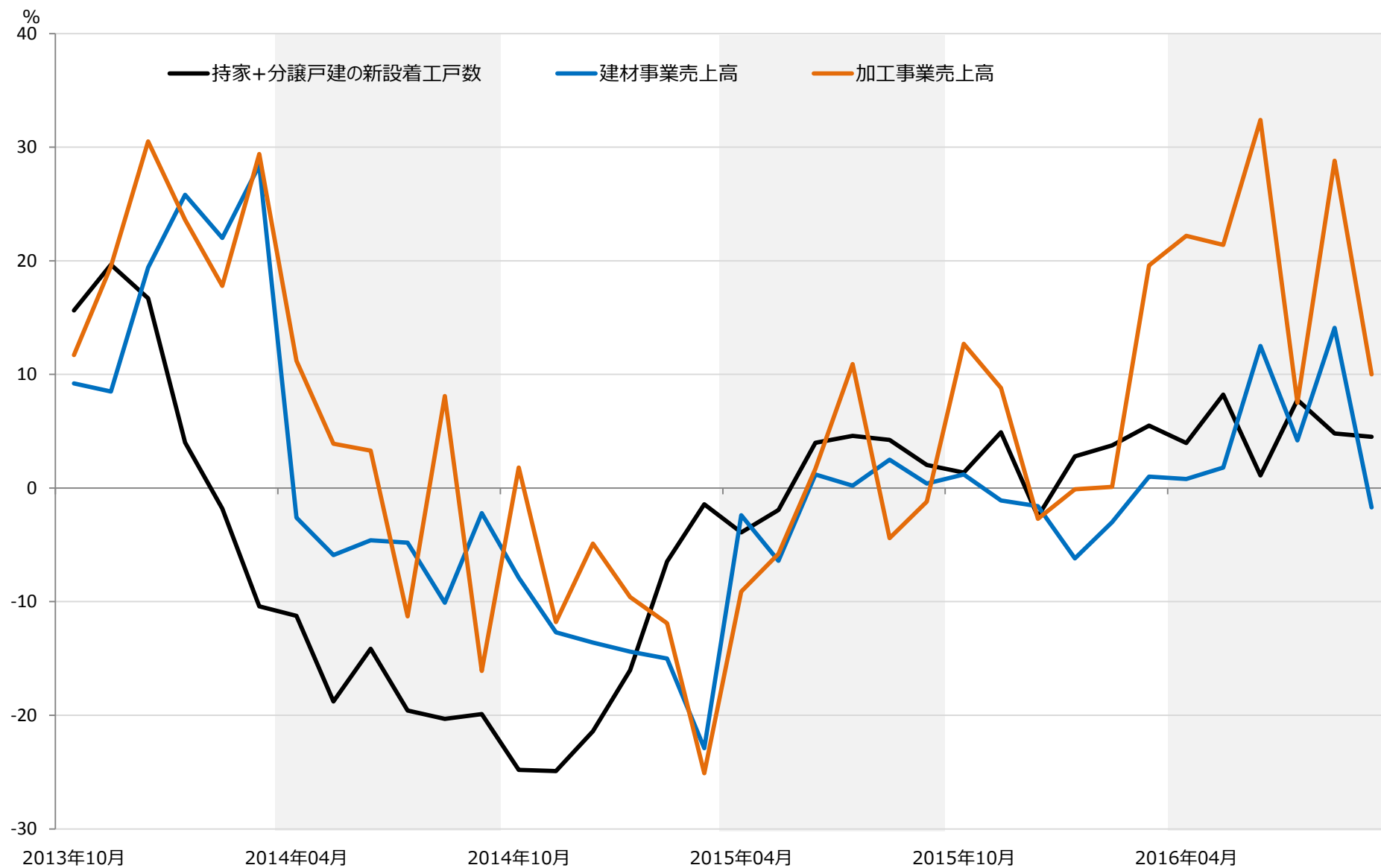
主な特別利益／損失

	2016年3月期 第2四半期	2017年3月期 第2四半期	備考
投資有価証券売却益	7	50	政策保有株式の見直しの一環
補助金収入	175	－	
特別利益合計	185	50	
災害による損失	－	15	4月に発生した熊本地区の地震による損失を計上
減損損失	26	－	
特別損失合計	26	17	

(単位:百万円)







セグメント別の損益



OCHIホールディングス株式会社

単位:百万円、()内は構成比
< >は各セグメントの営業利益率

	2016年3月期 第2四半期累計	2017年3月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期増減	前年同期比	計画	計画増減	計画比
売上高	40,705 (100.0%)	42,672 (100.0%)	1,966	104.8%	42,400 (100.0%)	272	100.6%
建材事業	31,279 (76.8%)	32,858 (77.0%)	1,579	105.0%	33,384 (78.7%)	▲525	98.4%
加工事業	5,194 (12.8%)	6,205 (14.5%)	1,011	119.5%	5,503 (13.0%)	702	112.8%
生活事業	2,990 (7.3%)	3,360 (7.9%)	369	112.4%	3,167 (7.5%)	192	106.1%
その他	1,397 (3.4%)	493 (1.2%)	▲903	35.3%	514 (1.2%)	▲20	96.0%
部門間調整	▲156	▲246	▲89	—	▲169	▲77	—
営業利益	616 (1.5%)	869 (2.0%)	252	141.0%	690 (1.6%)	179	126.0%
建材事業	467 <1.5%>	749 <2.3%>	282	160.4%	628 <1.9%>	121	119.4%
加工事業	304 <5.9%>	318 <5.1%>	14	104.7%	304 <5.5%>	14	104.8%
生活事業	▲5 <—>	37 <1.1%>	43	—	14 <0.5%>	22	256.6%
その他	43 <3.1%>	▲20 <—>	▲64	—	▲19 <—>	▲1	—
部門間調整	▲192	▲215	▲23	—	▲237	21	—

単位:百万円、()内は構成比

	2016年3月期 第2四半期累計	2017年3月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期増減	前年同期比	計画	計画増減	計画比
売上高	31,279	32,858	1,579	105.0%	33,384	▲525	98.4%
売上総利益	3,162 (10.1%)	3,483 (10.6%)	321	110.2%	3,400 (10.2%)	83	102.4%
営業利益	467 (1.5%)	749 (2.3%)	282	160.4%	628 (1.9%)	121	119.4%

- 売上高については、産業用の太陽光関連材の売上低迷などにより、計画を下回った
- 売上総利益については、きめ細やかな営業管理により売上総利益率が向上し、計画を上回った
- 与信管理の徹底により貸倒引当金が僅かな額の戻入となったことなどから、販管費は予算内で、営業利益についても計画を上回った
- 耐震、ゼロエネルギー、高齢者配慮を重点推進分野と位置付け、新築、リフォーム、非住宅分野で積極的な営業を展開した
- 震災が発生した熊本地区においては、資材の確保・安定供給に努めた

単位:百万円、()内は構成比

	2016年3月期 第2四半期累計	2017年3月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期増減	前年同期比	計画	計画増減	計画比
売上高	5,194	6,205	1,011	119.5%	5,503	702	112.8%
売上総利益	955 (18.4%)	1,131 (18.2%)	175	118.4%	1,034 (18.8%)	96	109.3%
営業利益	304 (5.9%)	318 (5.1%)	14	104.7%	304 (5.5%)	14	104.8%

- 売上高については、賃貸住宅向け販売が好調であったことなどから、計画を上回った
- 前年度の特殊加工機の導入に伴う減価償却費の増加や外注加工費の増加により、売上総利益率が低下したものの、売上総利益、営業利益は計画を上回った
- 戸建住宅に加え、保育園、事務所棟等の非住宅物件の営業を強化する一方、現場で組み立てまで行なう建築工事業の強化に取り組んだ
- 平成28年5月に子会社化した(株)西日本プレカットセンターについては、計画外で、4月からの損益を連結業績に取り込んでいる

生活事業

単位:百万円、()内は構成比

	2016年3月期 第2四半期累計	2017年3月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期増減	前年同期比	計画	計画増減	計画比
売上高	2,990	3,360	369	112.4%	3,167	192	106.1%
売上総利益	420 (14.1%)	452 (13.5%)	31	107.5%	457 (14.4%)	▲5	98.9%
営業利益	▲5 (—)	37 (1.1%)	43	—	14 (0.5%)	22	256.6%

- 家庭用品や季節家電等の販売が好調で、売上高は計画を上回った。売上高の増加に伴い、収益力は回復傾向

その他事業

単位:百万円、()内は構成比

	2016年3月期 第2四半期累計	2017年3月期 第2四半期累計					
		実績	前年同期増減	前年同期比	計画	計画増減	計画比
売上高	1,397	493	▲903	35.3%	514	▲20	96.0%
売上総利益	116 (8.3%)	20 (4.1%)	▲96	17.3%	53 (10.3%)	▲33	37.7%
営業利益	43 (3.1%)	▲20 (—)	▲64	—	▲19 (—)	▲1	—

- 不採算工事があった建設業の赤字を、順調に推移中の介護事業、不動産事業でカバーできず、営業赤字

貸借対照表



OCHIホールディングス株式会社

(単位:百万円)

		2016年3月期	2017年3月期 第2四半期	
				増減
	現金及び預金	5,286	4,951	▲335
	売上債権	18,683	19,258	574
	商品	2,398	2,657	258
	未成工事支出金	509	1,905	1,395
	その他流動資産	936	734	▲202
	貸倒引当金	▲48	▲46	1
流動資産		27,766	29,459	1,693
	有形固定資産	10,099	10,010	▲88
	無形固定資産	269	340	71
	投資その他の資産	4,797	4,850	53
固定資産		15,166	15,202	36
資産合計		42,933	44,662	1,729

		2016年3月期	2017年3月期 第2四半期	
				増減
	仕入債務	23,395	24,054	659
	短期借入金	2,043	2,002	▲40
	その他流動負債	1,829	2,702	873
	長期借入金・社債	2,778	2,502	▲276
	退職給付に係る負債	91	86	▲5
	その他固定負債	1,367	1,353	▲14
負債		31,505	32,701	1,196
	株主資本	11,109	11,629	519
	その他の包括利益累計額	289	301	11
	非支配株主持分	28	30	1
純資産		11,427	11,960	533
負債純資産合計		42,933	44,662	1,729

自己資本比率	26.5%	26.7%	+0.2%
--------	-------	-------	-------

(単位:百万円)

		2016年3月期 第2四半期累計	2017年3月期 第2四半期累計	主な要因
営業活動によるキャッシュ・フロー		▲208	445	税引前四半期純利益+978 未成工事支出金の増加▲1,395 未成工事受入金の増加+846
	投資活動によるキャッシュ・フロー	▲327	▲96	連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出▲100
フリー・キャッシュ・フロー		▲535	349	
財務活動によるキャッシュ・フロー		▲704	▲687	長期借入金の返済による支出▲752
現金及び現金同等物の増減額		▲1,240	▲338	
現金及び現金同等物の期首残高		4,443	5,286	
現金及び現金同等物の期末残高		3,203	4,948	

2017年3月期 業績予想と取組み

単位:百万円、()内は構成比

	2016年3月期 実績	2017年3月期			
		第2四半期累計 実績	計画進捗率	通期計画	前期比
売上高	84,525 (100.0%)	42,672 (100.0%)	48.0%	88,900 (100.0%)	105.2%
売上総利益	9,754 (11.5%)	5,087 (11.9%)	49.4%	10,299 (11.6%)	105.6%
販売管理費	8,286 (9.8%)	4,217 (9.9%)	49.6%	8,509 (9.6%)	102.7%
営業利益	1,468 (1.7%)	869 (2.0%)	48.6%	1,790 (2.0%)	121.9%
経常利益	1,594 (1.9%)	945 (2.2%)	49.7%	1,900 (2.1%)	119.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,153 (1.4%)	626 (1.5%)	52.2%	1,200 (1.3%)	104.1%
1株当たり当期純利益	86.36円	46.95円	—	89.88円	—

単位:百万円、()内は構成比

	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	
		計画	前期比
売上高	64,832	68,992	106.4%
売上総利益	6,662 (10.3%)	7,031 (10.2%)	105.5%
営業利益	1,141 (1.8%)	1,459 (2.1%)	127.8%

- 耐震、ゼロエネルギー、高齢者配慮に係る需要を掘り起すため、大小規模の展示会、相談会を開催するほか、パッケージ商品の販売を推進する
- 職人不足などへの対応のため、グループ会社間で連携する
- 販売店、工務店へ補助金申請などの支援を実施する

■ 2016年11月 工務店・販売店・設計事務所などに、各メーカーの耐震性を高める工法や耐震関連商材を紹介するイベントを開催

Strong X Tough X Safety

耐震ビジネス2016

耐震 X 制震 X 免震、様々な組み合わせでさらに安心の住まい創り。

揺れに
耐えて安全

耐震

壁や柱を強化、建物自体を
強固にすることで
振動に耐える。

揺れを
吸収して安全

制震

建物内に制震装置を設置し、
地震のエネルギーを吸収する。

揺れを
抑えて安全

免震

建物と地面の間に免震装置を設置し、
建物を地面から絶縁、振動を伝えない。



動員実績 : 約1,100名
 参加メーカー : 57団体
 セミナー参加者 : 約350名

単位:百万円、()内は構成比

	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	
		計画	前期比
売上高	11,074	11,337	102.4%
売上総利益	1,992 (18.0%)	2,147 (18.9%)	107.7%
営業利益	641 (5.8%)	695 (6.1%)	108.3%

- 第3四半期は、100%に近い工場稼働率を維持できる見込み
- 第4四半期に向けて、戸建住宅に加え、保育園、事務所棟等の非住宅物件の営業を強化する

■ 2016年5月 中国・四国地区の商圈拡大を目的とし、(株)西日本プレカットセンターを子会社化

商 号	株式会社 西日本プレカットセンター Nishinihon Precut Center
設 立	1993年11月8日
資 本 金	1,000万円
年 商	13億円
所 在 地	広島県尾道市高須町4772-1
事 業 内 容	木材の加工・販売業



生活事業

単位:百万円、()内は構成比

	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	
		計画	前期比
売上高	6,426	6,689	104.1%
売上総利益	895 (13.9%)	945 (14.1%)	105.5%
営業利益	28 (0.4%)	56 (0.8%)	195.0%

- 出足が鈍い暖房機の販売に注力する
- 引き続き、リフォームやエネルギー関連の工事力を強化する

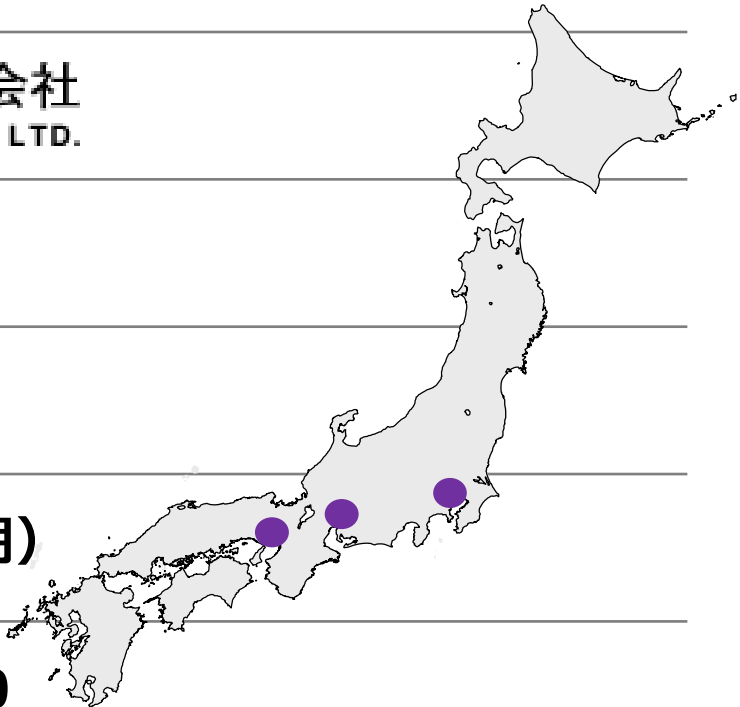
その他事業

単位:百万円、()内は構成比

	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	
		計画	前期比
売上高	2,513	2,313	92.0%
売上総利益	207 (8.2%)	178 (7.7%)	85.9%
営業利益	23 (1.0%)	38 (1.6%)	158.7%

- 建設業において採算重視の受注を徹底することにより、通期での営業黒字を図る
- 10月31日付で子会社化した太平商工(株)については、10月からの損益を連結業績に取り込む予定であるが、連結業績予想に与える影響が軽微であるため計画を変更していない

◆2016年10月31日付で子会社化

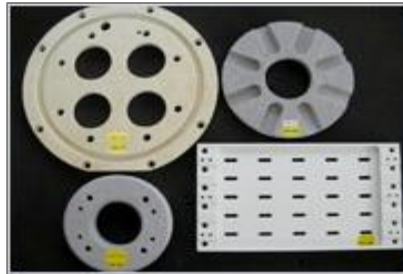
商号	 太平商工株式会社 TAIHEI SHOKO CO., LTD.	
創業	1954年（昭和29年）	
資本金	5,000万円	
売上高	40億円（2016年3月期）	
本社	東京都港区新橋3-4-10	
事業拠点	東京支店、名古屋支店、神戸支店	
事業内容	電気絶縁・耐熱材料、シール材、電子部品、自動車部品等の販売	

◆取扱い資材

電気絶縁・耐熱材料



電気絶縁ペーパー・フィルム



積層断熱板



樹脂積層板



電気絶縁用テープ・
チューブ・各種接着剤

電子部品・各種シール等



電子部品



漏水検知システム



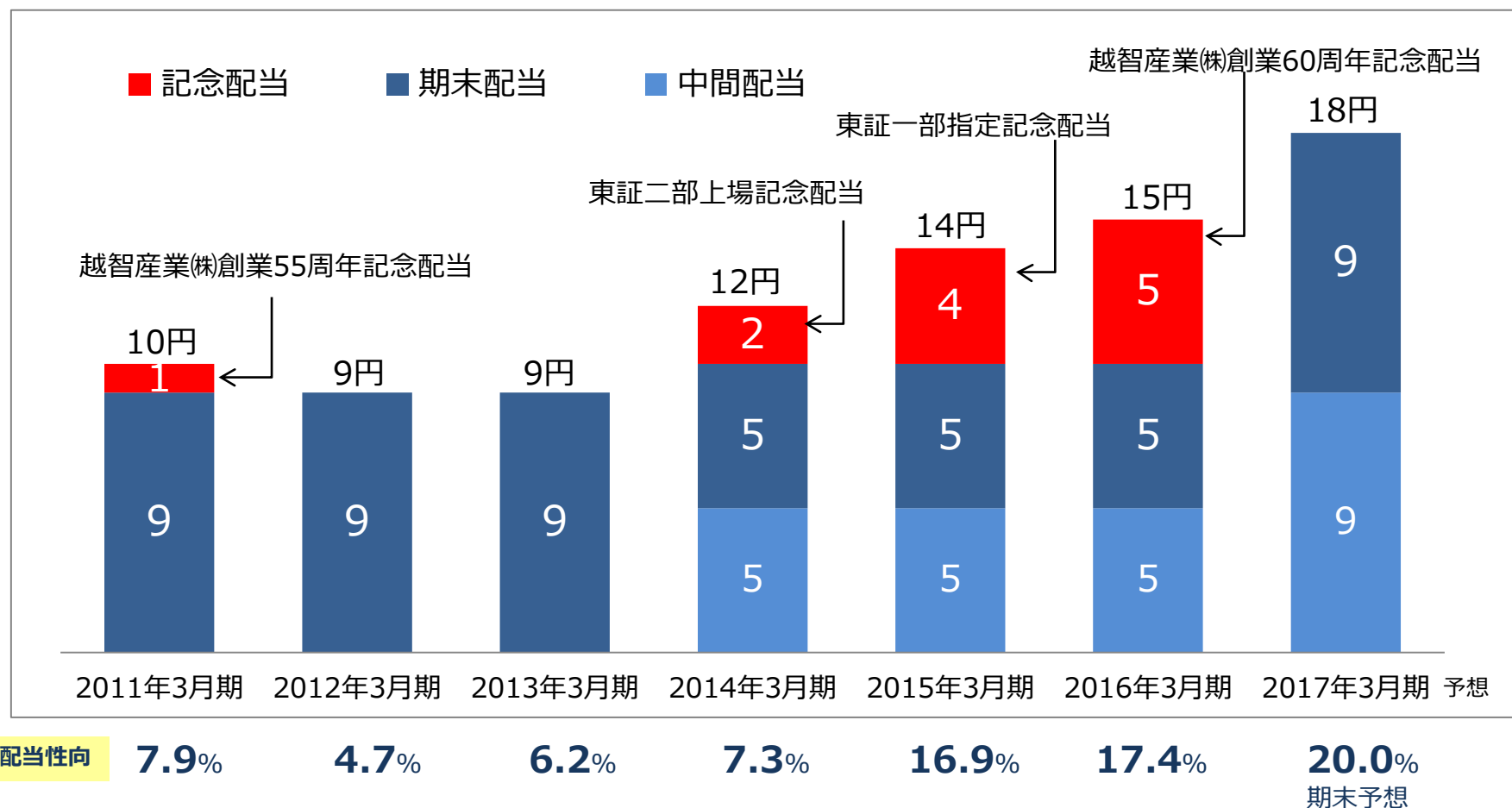
耐火シール材



不燃パテ

■ 配当方針

安定的な配当の維持に努めることに加えて、連結業績を加味した配当を行なうことを基本方針とし、連結配当性向については、**15%**程度を下限とし、**30%**以上を目指すものとします。





【 連絡先 】 OCHIホールディングス株式会社
【 所在地 】 福岡市中央区那の津三丁目12番20号
【 T E L 】 経営企画部 092-732-8959
財 務 部 092-711-9173

このプレゼンテーション資料には、現時点の将来に関する前提や見通しに基づく予測が含まれております。
実際の業績は、その時々状況や多様な要因により変更を余儀なくされることがあります。なお、変更があった場合でも当社は本資料を
改定する義務を負いかねますので、ご了承ください。

また、本資料のいかなる部分も一切の権利はOCHIホールディングス株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、
いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。